



あじさい

Ortensia

vol.20

イムス横浜狩場
脳神経外科病院



「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

『あじさい～Ortensia(イタリア語)～』の由来は病院脇に咲いていて、花言葉に【辛抱強い愛情】【家族の結びつき】とあります。花言葉の通り、職員一丸となって深い愛情をもって接していきます。

第47回 IMSグループ学会

今こそ、求められる医療の本質
～飽くなき探求、終わりなき挑戦～



当院主催 学会特別号



IMSグループ会長 中村哲也先生からは
「グループ結成から65周年を迎えたが、この間の困難を先人の知恵で乗り越えてきた。新しい時代に進むための技術・知識を学び、継続的に取り組んでいくことで医療の質を高めていこう」という
ご挨拶をいただきました。



IMSグループ本部
清水喜人
総局長からは

「環境が厳しい中、
サービス向上に継続
して取り組もう」と
ご挨拶をいただきました。

今回の第47回IMS学会グループ学会 学会長である
谷井雅人院長の開会の辞では、
学会テーマから「医療の本質は患者さまとご家族の皆さんすべてに納得していただける医療を提供すること。求められる医療の本質を追求することがIMSグループに課せられた使命である」と
話され、現在の世情に負けず患者様のために診療の場を提供する事を続けていく決意が述べられました。



特別講演

「法医学から見た医療関連死」

九州大学大学院医学研究院 法医学分野 教授 池田典昭 先生

《特別講演》でご講演いただきました
九州大学大学院 医学研究院法医学分野 教授
池田典昭 先生



谷井院長の恩師でもあられる池田教授からは『診療関連死の現状と問題点を通して見た日本の医療死因不明社会を病院として生き抜くために』という演題で、日本の医療についてを専門的な視点から見たご講演をしていただきました。



ご講演頂き誠にありがとうございました。



IMSグループの感染対策委員長である山中院長先生からは「ワクチン接種については国民の期待、優先されることの意味、医療産業の維持、仲間を守ることを医療従事者として自覚してください」とお話をいただきました。

《感染対策講座》でご講演いただきました
横浜旭中央総合病院 院長 山中太郎 先生



ジェスチャーを取り入れた熱いお話 「語りの呼吸・五の型」

当院の取り組み発表

昨年予定されていたこの学会は、緊急事態宣言等の影響もあり開催延期とされていましたが、気持ち新たに2021年2月27日 当院が主催となり、感染防止対策も考慮しオンラインを利用したハイブリット形式での開催となりました。都内の会議室からLIVE配信し、100を超える イムスグループの各施設から約1,400名の職員がZoomでの視聴・質疑応答、YouTube Liveでの視聴参加という形で行われました。

患者が目標を達成して退院する為の取り組み

～ カンファレンスシートの見直しを行って～

イムス横浜狩場脳神経外科病院
看護部 ○小澤 千恵
リハビリテーション科 増山 優
リハビリテーション科 増田 莉奈



当院における抗菌薬適正使用支援の取り組み

イムス横浜狩場脳神経外科病院
○工藤 和真(薬剤部)
山崎 大輔(看護部)
森宮 千恵子(検査科)
河本 竹正(医局)



『医療と介護の質』『病院経営・事務管理』『NST』『在宅復帰・居宅サービス』等のテーマで23演題がZoomを利用して発表されました。当院からは6階病棟の小澤師長と工藤薬剤師が事前のビデオ収録という形で発表が行われました。



B会場 進行担当
大場主任



真剣に講演を聴講する会場内風景



A・B・C会場と分かれてWEB開催されていた各発表も無事に終了することができました。

最後に桑原孝之 副院長が「本日の学会での内容を今後活かして診療に励みたい」と閉会の辞を述べられ、一年越しの学会が終了の運びとなりました。

間違えないように頑張りました

司会進行
MSW
小椋さん

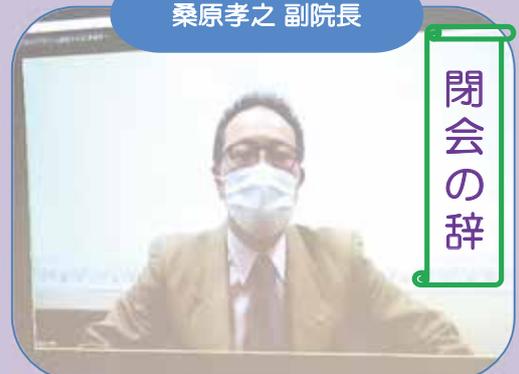


司会進行
お疲れ様～



桑原孝之 副院長

閉会の辞



グループ幹部の皆様との記念撮影



生涯教育センターの皆様のご協力を頂き、当院が主催となって行われた『第47回 IMSグループ学会』を無事に終えることができました。ご協力いただきました関係者の皆様には厚くお礼申し上げます。

(新)MRI装置導入・(新)救急室・(新)防災センター の改修工事のご案内



2021年1月15日～ MRI検査室・救急室・防災センターを新たに1階で運用するための工事がすでに行われております。患者様やご家族様、そしてお見舞いに来られた方等におきましては工事騒音や駐車場利用等で大変ご不便ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。この工事が完了しますと、スムーズな救急車の受け入れと迅速な救急診療、MRI特有の騒音軽減や安全性の向上と高画質画像提供、夜間や緊急の窓口対応のスムーズ化など、多くの課題がクリアされ患者様により優しい病院運営へと繋がります。まだまだ工事によるご迷惑をお掛けするかと存じますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

真夜中にかけてMRI装置搬入作業が慎重に行われました

MRI装置搬入時の様子



編集(育児)後記



リハビリ
山中竜太

コロナ禍でなかなか外出等出来なくなっているかと思われま。しかし、私は家にいる時間が長くなったことで育児に参加しやすくなりQOL(生活の質)が別のベクトルでよくなった気がします。皆様も感染に気を付けつつ、QOLを大事にしていきましょう!



日本脳神経外科学会認定専門医研修施設 日本神経学会認定専門医研修施設 日本脳ドック学会認定施設

医療法人社団 明芳会 **イムス横浜狩場脳神経外科病院**
IMS YOKOHAMA KARIBA HOSPITAL OF NEUROSURGERY
〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町218番地9号
TEL: 045-721-3131 FAX: 045-721-3113
当院ホームページ QRコードはこちら →  当院Instagram QRコードはこちら → 

IMSグループからのお知らせ
医療・介護のことでお悩みはありませんか?
IMSグループイムス総合サービスセンターが、みなさまからの医療・介護のご相談をお受けいたします。詳しくはホームページをご覧ください。
※ 無料もしくは、お電話かホームページ(メールフォーム)よりお問い合わせください。
0800-800-1632 (代通) **03-3989-1141**
イムス総合サービスセンターのサービス内容、IMSグループの最新情報をいただけます。
<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>
〒170-0013 東京都練馬区東長崎1-21-11 オークガーデンビルディング6F